

単 独

設 計 図 書
(特記仕様書・位置図・業務数量総括表)

2025 年度施行

広域中間処理施設建設候補地現況調査委託

網走市

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
- 01 適用
- 01 共通仕様書

当該業務は、『北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書』（以下「共通仕様書」という。）に基づき履行すること。

- 01 目的
- 1 測量業務

当該業務は、斜網地区広域中間処理施設建設候補地において試掘調査を行い、埋設物の有無及び地盤状況を把握する業務である。

- 05 土木工事積算基準等

- 1 当該業務の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。

- (1) 一般土木工事

「土木事業委託積算基準」、「土木工事積算基準（下水道編）」、「土木工事工種体系化の手引き」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

- (2) 漁港工事

「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

- 2 「土木事業委託積算基準」、「土木工事積算基準（下水道編）」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。

当該業務における作業項目については、各積算基準で定める作業区分により、必要な項目を計上している。

- 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」及び「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」において定めている事項については、設計図書の規格・摘要欄に明示している。

- 4 「北海道における総合評価方式のガイドライン」、「工事技術的難易度評価表」において定めている諸基準に基づき作成すること。

特記仕様書

- 03 業務打合せ
- 03 設計業務測量業務

当該業務の打合せは、次のとおり予定している。

第1回打合せ、中間打合せ1回、成果納品1回の合計3回とし、いずれも網走市役所(網走市南5条東1丁目10番地)で行うことを予定している。

なお、打合せ回数に変更が生じた場合には、受注者と受託者との協議により設計変更する。

ただし、受託者の都合により申し出のあった打合せについては設計変更の対象外とする。

1 留意事項

第1回打合せ及び中間打合せを行う際は、業務担当員に実施状況等を記載した「工程表」を提出すること。

事業担当課との中間打合せを行う際は、事前に業務担当員と打合せ内容と確認事項等について整理しておくこと。なお、委託者の都合により、事業担当課との中間打合せ場所や回数に変更が生じた場合は、別途協議するものとする。

また、事業担当課との中間打合せの結果は、打ち合わせ簿に「事業担当課との中間打合せ結果」と明記し、打合せを行った事業担当課職員の所属・職・氏名を記載すること。

さらに、業務担当員を通じて事業担当課職員の確認（署名または押印）を必ず受けること。

- 20 一般事項
- 02 個別事項
- 03 CALS/EC

1. 電子納品

(1) 本業務は、北海道建設部制定の「情報共有・電子納品運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき、業務書類を電子成果品として納品する業務である。

(2) 電子納品の対象書類は、「ガイドライン」を参考にし、業務担当員と協議の上決定するものとする。

2. 要領・基準等

電子納品は、「ガイドライン」に基づき実施するほか、特に記載のない限り国土交通省の各規程類等を準用するものとする。

特記仕様書

09

業務内容

1 一般調査

業務内容は各号において次のとおりである。

(1) サンプルング

- ・バックホウ掘削による埋設物の確認（5箇所を予定）
- ・土質試験試料の採取

※掘削時に廃棄物が確認された場合、ただちに作業を中止し監督員の指示に従うこと。

(2) サウンディング試験及び原位置試験

- ・試掘位置におけるスクリーウェイト貫入試験

(3) 土質試験

- ・土粒子の密度試験
- ・土の含水比試験
- ・土の粒度試験
- ・土の液性限界試験
- ・土の塑性限界試験

04

提出成果品

09

地質調査業務【ボーリング調査】（電子納品）

提出成果品は、次のとおりとする。

電子成果品 ： 1 式

電子納品対象書類

調査報告書

記録写真